



TITLE:

「ヘリウムの物性-光散乱を中心に-

AUTHOR(S):

CITATION:

「ヘリウムの物性-光散乱を中心に-. 物性研究 1974, 21(4): G1-G2

ISSUE DATE:

1974-01-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/88716>

RIGHT:

物性研究所短期研究会 報告

「ヘリウムの物性—— 光散乱を中心に——」

去る10月26, 27日の両日, 表記の研究会が物性研究所に於て開かれた。これは, ヘリウムに関する過去3回の研究会に続くものであるが, 本年は, 最近ラマン散乱等の光学的手段による研究が国の内外でかなり活発に行われていることを考えて, とくにそこに焦点を絞って実験理論両面から徹底した討論を行うこととした。

以下は, そのプログラムと, 各スピーカーからいたゞいた報告である。

世話人: 碓井恒丸, 伊達宗行, 中嶋貞雄, 生嶋明

プ ロ グ ラ ム

第 一 日

午前の部	10:30-13:00	(座長 生嶋明)
臨界現象(理論の review)	1時間	川崎恭治(基研)
ヘリウムの臨界光散乱(実験の review)	40分	大林康二, 生嶋明(物性研)
He ⁴ の光散乱	15分	富永昭, 檜原良正(教育大)
tricritical point 近傍の臨界現象	15分	山崎義武(東北大・工)
		鈴木増雄(物性研)
コメント		鈴木増雄(物性研)

午後の部	14:00-16:30	(座長 中嶋貞雄)
液体ヘリウムにおけるラマン散乱(review)	1時間	大見哲巨(京大・理)
超流動ヘリウムのラマン散乱	30分	生嶋明, 大林康二(物性研)
ロトンの pairint energy と結合エネルギー	15分	西山敏之(阪大・教養)

夜の部	17:00-	(中嶋貞雄)
研究の組織について		

第 二 日

午前の部 10:00-12:00

(座長 恒 藤 敏 彦)

液体ヘリウムの転位模型 40分

鈴木秀次(東大・理)

固体ヘリウム中の超音波伝播 15分

比企能夫(東工大・理)

$\text{He}^3 - \text{He}^4$ 混合系の NMR 15分

平井 章, 水崎隆夫(京大・理)

午後の部 13:00-17:00

(座長 碓 井 恒 丸)

He II 中に於ける荷電粒子 40分

伊達宗行, 堀 秀信(阪大・理)

He^3 の超流動 40分

宗田敏雄(教育大・理)

コメント

黒田義浩(物性研)

自由討論